いつか来る その時のために
エセナおおた防災講演会

いのちを守る 防災力

阪神・淡路大震災の経験から学ぶ

今すぐ役立つ具体策

1995 年 1 月 17 日未明におきた阪神・淡路大地震。45 秒でそれぞれ生きてきた人生が壊れてしまいました。中でも長期間避難所でのプライバシーのない生活からくる、ストレス、人間関係のトラブル、性的暴力などが多く発生したことは、これからの防災計画の中で細かく対処しなければならないことです。「避難場所において女性のための着替え場所の確保や、授乳室を確保することなど」女性の視点をいかした防災計画をつくることはとても大切なことです。

でもこれらは「命」があっての対策です。昼間子どもと一緒にいるとき、高齢の家族がいるなど「いつか」に備えていのちを守るための具体策について、講師の豊富な経験から聞きます。

- **日時：2010年3月6日(土) 14:00～16:00**
- **講師：NPO法人さくらネット代表　石井布紀子さん**
- **対象：どなたでも**
- **定員：100名（申込先着順）**
- **費用：無料**
- **保育：1 歳以上の未就学児15名まで。保育料：ひとり500円**
- **申込方法：ファクス、e-mail（裏面をご参照ください）**
- **会場：エセナおおた 3階 多目的ホール(地図は裏面参照)**

◆主催：大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
◆共催：大田区

この事業はＮＰＯ法人男女共同参画おおたが区の補助を受けて実施しています。

講師プロフィール

NPO法人さくらネット代表
石井布紀子さん

1966年兵庫県生まれ。阪神・淡路大震災で被災し、その後災害ボランティア活動や災害に強い福祉の地域づくりに取り組む。また、住民自治力を高め、市民社会づくりを応援しようとさまざまな研修やアドバイザー、各種委員を務めている。

現在、中央共同募金会が設置している「災害ボランティア活動支援プロジェクト会議」の事務局を担う。ＮＰＯ法人さくらネット代表理事。

・関西学院大学非常勤講師
・兵庫県福祉学習推進委員会委員長
・中央共同募金会企画推進委員会専門部会委員

「エセナおおた」で防災講座を開いて今回で4回目です。いままでの参加者の声です。

●エセナおおたは女性センターとして長いこと位置づけられていたので、女性のための避難所や情報センターとして考えることが必要だと思いました。

●エセナおおたは乳幼児を連れた母子、妊婦、高齢、独身女性など、災害時にきめ細かい対応が得られにくい方々が安心して避難できる場所としてほしい。

●正井礼子さんの講演を聞いて、今からできることを考えていかないと急には対処できないと思う。避難所運営協議会にたくさんの女性が参加し、声を出していかないと、と思いました。

●「災害時、歩いて１０分の範囲にあなたを助けにきてくれる方はいますか？また、あなたが助けに行く人がいますか？」と講師から聞き、普段の近所づきあいがいかに大切か、気づきました。

申込方法

●FAXまたは e-mail で下記をご記入のうえ、お申し込みください。

①防災講演会３月６日
②〒住所　③氏名（ふりがな）④年齢
⑤電話番号　⑥FAX 番号、e-mail アドレス
⑦保育希望の方は、子どもの氏名(ふりがな)
　年齢(月齢)

＊個人情報は適切に管理し、講座目的以外には使用いたしません。
＊申込受領後、必ず工セナおおたより返信をしますが、申込後３日を過ぎても返信がない場合はメール、FAX が届いていない可能性がありますので必ずお問合せください。

●申込先

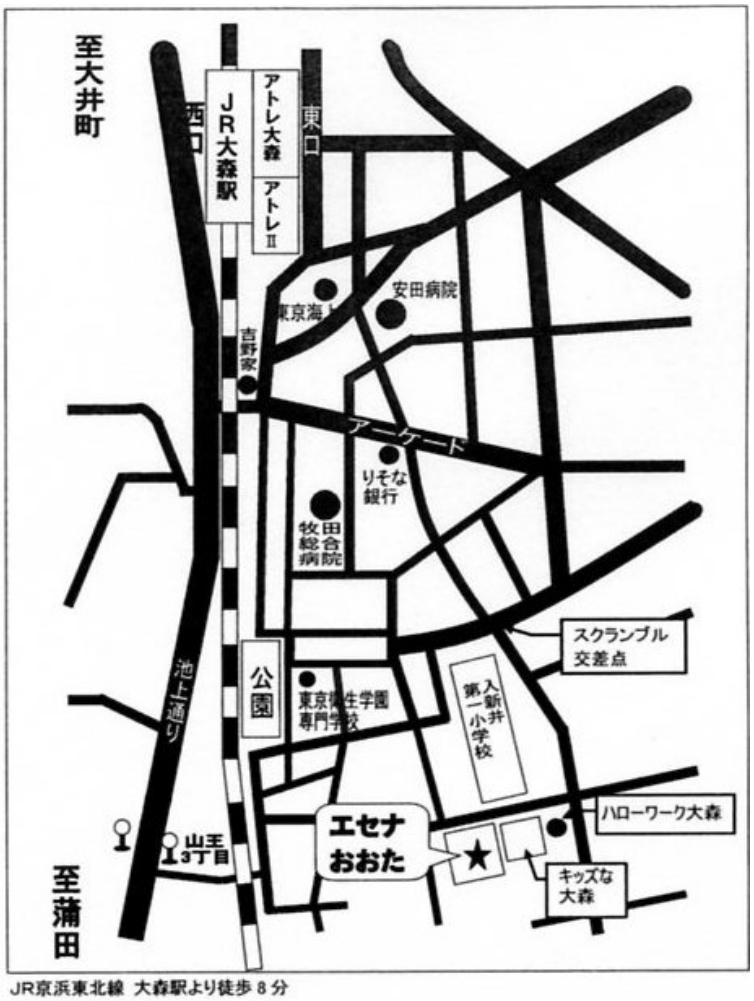
■ファクス：03-5764-0604
■e-mail：escena@escenaota.jp

■問合せ先

大田区立男女平等推進センター
「エセナおおた」
〒143-0016 大田区大森北 4-16-4
TEL：03-3766-4586
FAX：03-5764-0604
e-mail：escena@escenaota.jp

エセナおおた　検索　click

◆エセナおおた ご案内図◆



JR京浜東北線 大森駅より徒歩 8 分
駐車場はありません。